

医療関連感染管理委員会の取り組み

医療関連感染対策活動を積極的に行っています
～組織横断的な感染防止対策で法人内感染を未然に防ぎます～



Team Shida

医療関連感染管理委員会の役割

医療関連感染(院内感染)とは、入院中の患者さまが入院の原因になった病気とは別に、病院内で新たな感染症に罹患すること、また、医療従事者が病院内において感染症に罹患することをいいます。当委員会は、医療関連感染対策活動の必要性や重要性を全スタッフに周知徹底し、感染対策活動を積極的に行っています。また、感染症に関する事項について、院内の方針を決定する機関としての役割を担っています。

活動内容

高い水準の感染防止対策

☆当院は感染防止対策加算2の算定医療機関です。他の算定医療機関との合同カンファランスを通し、感染防止対策の水準を高めています。



他の医療機関メンバーによる、感染対策の評価ラウンドも受けています。

感染防止対策のための啓発活動や各種勉強会の実施

☆感染対策についての啓発活動に力を入れています。



防護具の適切な装着方法や嘔吐物の処理方法など、演習を交えた勉強会も開催しています。

徹底した環境整備と手指衛生



各部門が取り組む高頻度接触箇所の消毒

手指消毒剤の設置・管理



個人防護具(PPE)のススメ



手指衛生強化のための看護スタッフの手指消毒剤の携帯

清掃委託業者の方への感染防止対策勉強会の実施



介護保険部スタッフへの感染防止対策研修の実施



☆感染対策の基本は手指衛生です。効果的な手指衛生が出来ているか、手洗いチェッカーを用いた研修会も実施しています。



手洗いの時に意識して洗って下さい。



医療関連感染管理委員会の取り組み・医療関連感染対策活動を積極的に行っています

高い水準の感染防止対策で、安全で質の高い医療・ケアを提供しています。